

コード理論大全



発売日: 2018年4月20日
出版: リットーミュージック
著者: 清水 響
ページ: 418
PDF

**和声の基礎から最新の理論まで網羅した
新時代の定番理論書がついに登場！**

基礎から応用まで網羅した、全ジャンルの音楽家必携の標準コード理論書が登場しました。音程や転回、コードシンボルの書き方といった基本事項から、現代の和声に欠かせ

ないマルチトニックシステムやハイブリッドコードまで、コード理論のすべてを掲載。単に用例を紹介するだけでなく、すべての項目について、“なぜその理論が導き出されるのか”が解説されています。指導用テキストとしての使用だけでなく、独学の使用でも理解を深められるよう練習問題も充実。本書を書棚に常備しておけば、ある時は頭でイメージしている音を実現するための手助けとなり、ある時は新たな音楽的想像力をかきたてる良き伴侶となるでしょう。

< 本の内容 >

- 第一編 音楽理論の基礎
- 第二編 長調の和声
- 第三編 短調の和声
- 第四編 テンションを含む和音
- 第五編 セカンダリードミナント
- 第六編 モーダルインターチェンジ
- 第七編 ドミナントコードの応用と発展
- 第八編 デイミニッシュトコード
- 第九編 転調
- 第十編 コードスケール
- 第十一編 その他の和声技法
- 第十二編 コンパウンドコード

<https://k2s.cc/file/1fd617c81c1cc/2DTqLyI9B.pdf.rar>